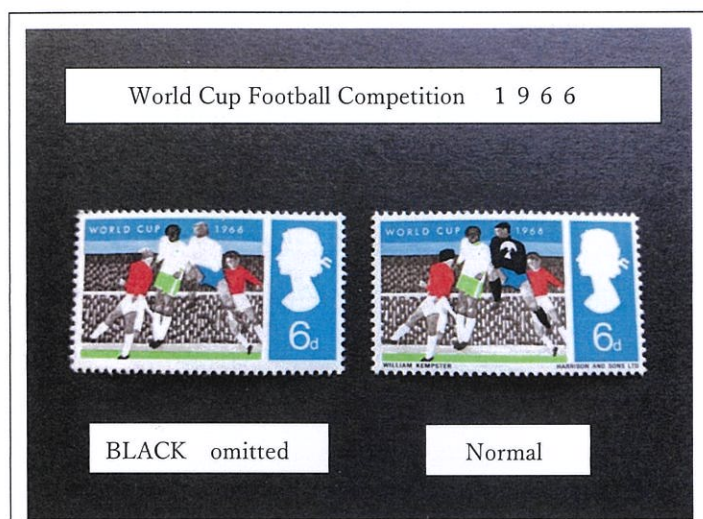


“エラー切手” 珍品物語 ①



英国切手 1966年6月発行

ワールドカップ サッカー イングランド大会 記念切手

(解説)

私の趣味の一つは切手収集。切手に魅せられて収集を始めてから60年になります。その中で私が特に気に入っているコレクションは「エラー切手」と呼ばれるものです。

「エラー切手」には色々な種類がありますが、最初に紹介するエラー切手は多色刷りの中で一種類の色が印刷漏れしたものです。上図右は「正規品」で左の切手は「黒色」の印刷が抜け落ちているエラー切手のため、サッカーボールがどこにあるのかわかりません。また、この切手を製造した、HARRISON AND SONS LTD の社名と作画者の WILLIAM KEMPSTER 氏の名前も表示されていません。

この切手は1966年6月1日にイギリスから発行されました。イギリスは郵便切手を世界で最初に発行した国の為、切手の図面に「国名」を記載しなくてもよい特権があります。国名の代わりに歴代の国王・女王の絵が挿画されていますが、この切手はエリザベス女王の横顔です。ちなみにこのイングランド大会の覇者は主催国のイギリスでした。

世界中のサッカーファンが熱狂したワールドカップサッカー大会を記念した切手の中にこうしたエラー切手があることは、切手収集家のみならず、サッカーファンにとっても大変興味深い切手となっています。

(手記) 2023年3月17日作成

(著者) 北岡 英希